

新町名物カツ丼情報



新町は、戦国期における関東最大の戦いといわれる、天正 10 年（1582 年）の歴史に残る大合戦「神流川合戦」の舞台であったことから、「合戦に勝つ」にかけて、新町名物としてカツ丼を売り出しています。ヒレ肉やロース、たれも甘口辛口など、それぞれ個性あるカツ丼が食べられ、見た目も味もバリエーション豊かで、食堂はもちろん、そば店やラーメン店、惣菜店などでも扱っています。

毎年 11 月の第一日曜に開催される商工祭では、新町いちょう並木通りの新町バザール会場にカツ丼が一堂に会し、毎年大人気となっています。

